

雪印ビーンスターク×女子美術大学

「若い女性に身体の大切さを伝えるコミュニケーションプロジェクト」

産学協同プロジェクトを実施しました

雪印メグミルクグループの雪印ビーンスターク株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平田公孝）は、日本で唯一の女性だけの美術大学である、女子美術大学の 2017 年度プロジェクト&コラボレーション演習の一環として 2017 年 5 月 15 日から 6 月 23 日の約 6 週間に渡り「若い女性に身体の大切さを伝えるコミュニケーションプロジェクト」を実施いたしました。



■産学協同プロジェクトについて

女子美術大学アート・デザイン表現学科メディア表現領域、ヒーリング表現領域の3年では毎年テーマを決め、地域や自治体、企業とコラボレートしながら地域振興や教育・文化の発展プロジェクトを進め、能力を社会に還元するプロジェクトを行っています。今回のプロジェクトは、妊娠期から産後期間のママや乳幼児用の商品開発を行う雪印ビーンスタークと共に、将来ママになる可能性がある女子大学生に、身体や健康の正しい知識を学んでもらい、更にその情報を同世代の女性にどう広めていくことができるのか企画やデザインのアイデア出しを行う事を目的としスタートしました。

近年では間違ったダイエット方法や、懐疑的なヘルスケア情報が蔓延し、食生活や生活習慣の乱れなどの課題が多く、また情報量が多くなる中で必要な栄養や必要な理由までが届きにくい時代になっています。そこで今回は特に若い女性に知ってほしい「結婚妊娠出産前の女性のからだに大切なこと」「産後の母乳の大切さ」の2つをテーマに、どうすれば世の中の若い女性へ理解がされるのかをテーマとしました。

■実施内容

【プロジェクト説明会】

今回の産学協同プロジェクトについてのテーマを公開し、ガイダンスが行われました。身体に大切なものを伝えたい一方で法律上の広告表現の制限をどう提案することでよりターゲットへアプローチできるのか、プロジェクトの趣旨が伝えられました。

【講座内容】

第 1 回目の講座として、雪印ビーンスターク社員により「結婚妊娠出産前に女性の身体に必要なこと」をテーマとした基礎的な栄養知識について授業を実施しました。今回は若い女性に必要とされる成分である「葉酸」と長年の母乳研究から開発された粉ミルク「すこやか M1」について詳しく商品内容を伝え、その中で「雪印ビーンスターク」がどのような思いを持った企業なのかなども併せて伝えられました。

学生には日々の栄養摂取状況などについて振り返ってもらう時間を設けることで、日常での栄養がたりているかどうか、不規則な生活をつづけていないかなど考える機会をつくりました。

そのため「妊娠前からからだ作りが大切だということを知らなかった。」「ビタミンの大切さが分かった。自分の生活を見直そうと思った。」「母乳には免疫成分など必要な成分をとることができるすごいものと思った。」「粉ミルクも母乳の代用品としてさっつかえないと思った。」等のコメントを頂くことができました。

その後約 2 週間にわたり、企画開発を実施。5 月末に実施された中間プレゼンテーションでは 22 名の学生が各個人のアイデアを発表しました。その中で学生および先生、雪印ビーンスターク社員より投票が行われ、全部で 7 つのアイデアを実際に制作することになりました。

6 月 20 日に実施された最終報告会では全部で 7 チームの企画が発表されました。「葉酸」や粉ミルク「すこやか M1」について商品を十分理解し、更に自身の生活習慣を考えたことから、同世代の女性にどうアプローチしていくか、さまざまな展開方法が検討されていました。

実際に同学生に商品を配ってアンケート実施することで、実際の課題や重要な視点を把握してからプランを立てるチームや「葉酸」という言葉を違う言葉に例えることでより親密感を沸かせるキーワード開発を行うチーム、人間の子育てをペンギんに置き換えて子育てや粉ミルクを表現するチームもありました。

また発信方法としては、本格的なアプリ開発や絵コンテ、動画制作など美術大学ならではのハイレベルなコンテンツができあがりました。

今回のプロジェクトでは若い女性が興味をもてるような身体の大変なことをテーマに行ったことから、自分事と捉えられたことでより興味関心を高めることができました。その結果コンテンツだけでなく情報の発信方法まで素晴らしい企画案につながることができました。今後はこれらの企画案を活かし、さまざまな方法で若い女性に身体の大変さを伝えて参ります。



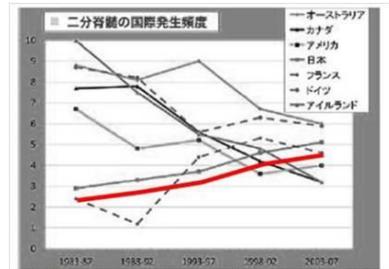
プロジェクト作品例

◆若い世代の女性に必要な成分「葉酸」について

【葉酸と二分脊椎症の関係性】

厚生労働省は、妊娠を計画している女性や妊娠初期の女性に通常の食品に加えて栄養補助食品等から 1 日 400 μ g の葉酸を摂取するよう呼びかけています。（「神経管閉鎖障害の発症リスク低減のための妊娠可能な年齢の女性等に対する葉酸の摂取に係る適切な情報提供の推進について」平成 12 年 12 月 28 日）

一方で妊娠前や妊娠中の女性の葉酸摂取に関して、課題があることが指摘されています。厚生労働省難治性疾患克服事業・研究班葉酸普及研究会の WEB サイトでは、神経管閉鎖障害の一つである二分脊椎の発症率について諸外国での発生頻度は減少しているのに対し、日本では増加傾向であるというデータが掲載されています。



海外比較は2003～2007のデータだが、2012年も日本の発生率はあまりかわらない 出典：葉酸普及研究会

◆葉酸関連商品

【ビーンスタークマム 毎日葉酸+鉄】

1 日 1 粒で葉酸 400 μ g、鉄 13mg が摂取できます。

すっきりレモン味の食べるタイプのタブレットで、大切な 6 種類のビタミン B 群もあわせてとれます。



【ビーンスタークマム 毎日葉酸+カルシウム】

1 日 3 粒で葉酸 400 μ g、カルシウム 200mg を摂取できます。

すっきりぶどう風味の食べるタイプのタブレットです。大切な 6 種類のビタミン B 群もあわせてとれます。



【ビーンスタークマム 葉酸+鉄+亜鉛】

特に赤ちゃんが欲しいと思っている方におすすめのサプリメントです。妊娠前～妊娠期に必要な栄養素である「葉酸・鉄」に加え、妊娠を希望している女性を対象とするアンケート調査で多くの方が摂りたいと回答した「亜鉛」を 1 日 1 粒で摂取できます。



【ビーンスタークマム 葉酸+鉄+Ca】

妊娠中の女性が摂りたいと回答した上位 3 種類の栄養素を 1 日 3 粒で摂取できます。

◆母乳研究と粉ミルク「すこやか M1」について

【半世紀にわたる母乳研究】

雪印乳業時代の 1951 年から継続している母乳研究は、母乳の成分分析だけではなく、母乳ミルクの働き、赤ちゃんのうんち、お母さんの食事などについても調査・研究をしています。2015 年から開始した第 3 回全国母乳調査は、母親の生活習慣と母乳成分が乳児に与える影響を明らかにするために、雪印メグミルク(株)と共同で実施しております。今回の調査を通じて、歴史ある母乳研究を更に深め、お子様のすこやかな成長を願うお母さんやご家族のご期待にお応えするため、粉ミルク等の商品開発に生かしています。

【母乳研究の成果が生かされた粉ミルク「すこやか M1」シリーズ】

すこやか M1 は、半世紀以上の母乳研究成果を生かし、母乳に含まれている成分を配合した粉ミルクです。

1960 年の日本初の全国母乳調査から現在にいたるまで「母乳から赤ちゃんのすこやかな発育に大切な成分を発見し、厳しい基準で選んだ素材を粉ミルクに配合する」ことにごこだわってきました。これまでに“赤ちゃんをまもる力”であるリボ核酸、ヌクレオチド、シアル酸、スフィンゴミエリン、母乳オリゴ糖（ガラクトシルラクトース）など様々な母乳成分の配合を実現しています。

ふだん使いに！

すこやか M1(大缶)

●税抜希望小売価格：2,600 円

●内容量：800g

少しだけ使いたいときに！

すこやか M1(小缶)

●税抜希望小売価格：850 円

●内容量：300g

計量いらずでサツと調乳

すこやか M1(スティックタイプ)

●税抜希望小売価格：1,080 円

●内容量：13g×18 本入り



雪印ビーンスタークは今後も赤ちゃんとお母さんをはじめ、家族の健康といきいきした暮らしをサポートしていくとともに、将来ママになるかもしれない若い女性へ向けて、大切な身体と健康、心の問題の啓蒙に取り組んでまいります。

【企業情報】

雪印ビーンスターク株式会社
Bean Stalk Snow Co., Ltd.

設立：平成 14 年 8 月 7 日

代表者：代表取締役社長 平田 公孝

URL：<http://www.beanstalksnow.co.jp>

【大学情報】

女子美術大学

創立：明治 33 年

学長：横山 勝樹

URL：<http://www.joshi.ac.jp/about>